

令和3年度 大阪府立成城高等学校 第2回 学校運営協議会

新型コロナウイルス感染防止の観点から、第2回学校運営協議会は書面での確認とし、学校運営協議会委員の皆さまに令和3年11月30日必着で書面確認書をご提出いただきました。

学校運営協議会委員の皆さまのご意見

「総合的な探求の時間」

- 各テーマは、とても興味深いものがある。コロナ禍の中で、活動の工夫を重ねている様子が見て取れる。
- 内容、講師の方々が多様で、とても良質な学びの機会だと思った。

「分掌、学年」

- それぞれの分掌、学年で「今できること」を創意工夫され、生徒の「今」を大切に取り組まれたことがわかる。
- コロナ前、目標を設定した時とは全く違う、コロナ禍の中でも、ある一定の教育目標を達成していると感じた。

「PTA 活動」

- 「PTA ふれあい相談室」「PTA ものづくり体験」等、活動が盛んですばらしい。
- 保護者10人に1人はPTA、これはすごい。PTAに参加しようと思えるほど、保護者との信頼関係ができている証だと思う。

「その他」

- コロナ禍以降、不登校や転学、生徒間のトラブルが増えているように思う。エンパワメントスクールの意義が改めて問われていると感じる。
- 女子の制服で、より積極的にスラックスを選択し着用できる雰囲気づくりをお願いしたい。女子のスラックススタイル写真のHP掲載なども良いと思う。